



PHY

Input & Output

デザイン事例から学び、実践する プロダクトデザインの卓

世の中には、優れたデザインが多く存在する。

どのような点が優れているのか学び、自分の制作に活用することを目指す。

デザインセンスとは

生まれ持った才能ではない。
知識と経験の積み重ねから磨かれる。

デザインセンスを磨き、良いデザインを生み出すには
日頃からインプットを心がけることが大切。

Input & Output

仲間との交流と作品制作を通し、造形への理解を深める。

卓を通して目指す姿

デザインの引き出しを増やす

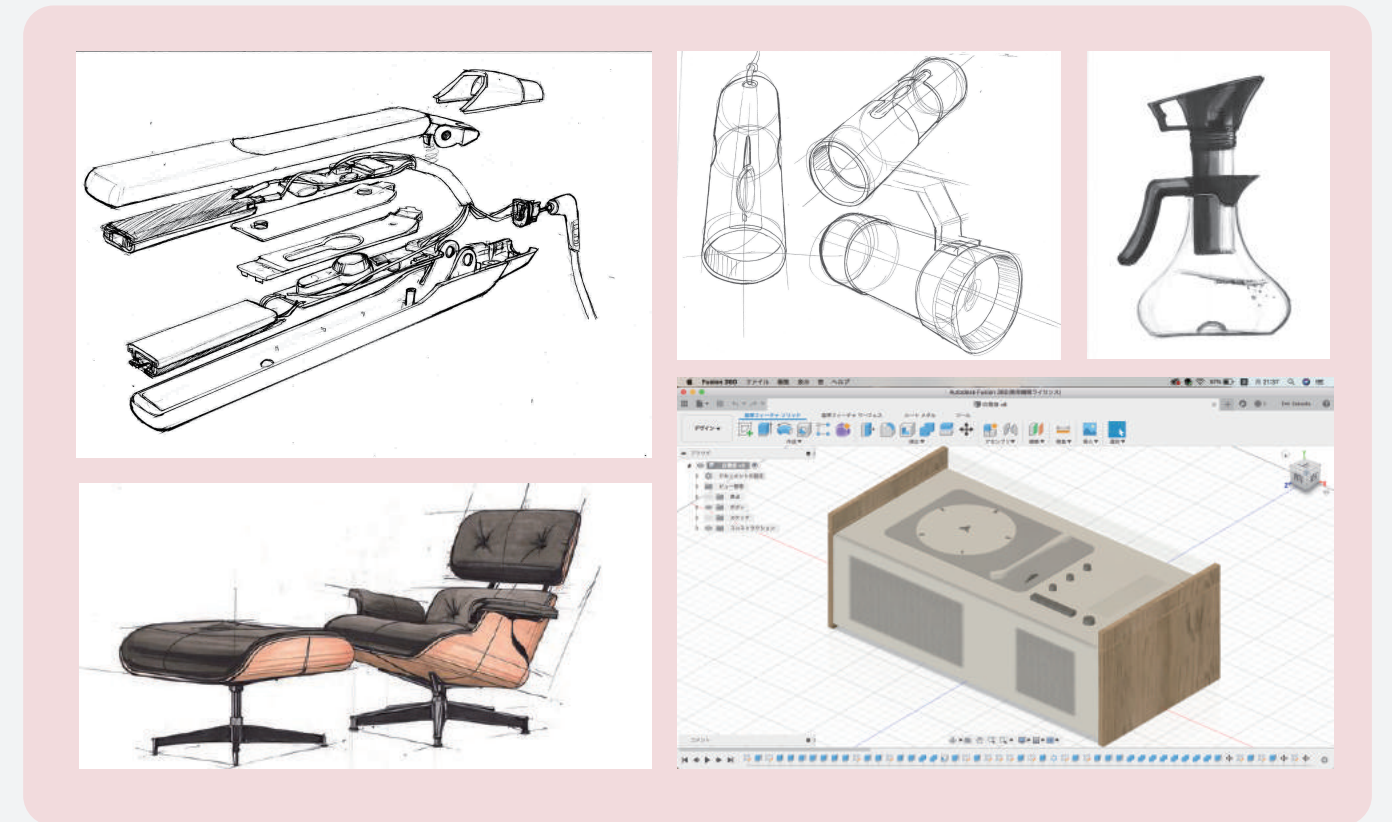
考えをカタチにする、造形力を向上させる

スケッチ力、モデリングスキルを向上させる

INPUT

○ 実際に世の中にある製品など 良いと思ったデザインを模写、模造

良いと思ったデザインも、ただ見つめるだけでは得られるものは少ない。スケッチやモデリングをすることで、どのような点が魅力的と感じたのか、発見につながる。



○ デザインについて共有、議論する

気になったデザインや、いいなと思ったデザインを持ち寄り、デザインの勉強会を開いて共有する。知識を広げ、考えを深める。



DESIGN PROCESS

造形に重きを置き
制作を進めます



アウトプットのプロセスは、状況に応じて変更になる可能性があります

EXAMPLE

プロトタイプの例



目指す作品の例





4N ちびまる



4N パプリ

募集人数は最大 4 名までとします

向いている人物像

○ 主体性を持って取り組める人

卓全体での活動時間以外でも、課題に取り組む必要があります。

在宅での作業が増える中でも、モチベーションを保ち積極的に取り組める人を求めます。

○ スタイリングへの知識・理解を深めたい人

この卓では、制作活動においてコンセプト立案や
アイデア展開よりも造形に力を入れます。